

1. 科目名 (単位数)	教職実践演習 (幼稚園) (2 単位)	3. 科目番号	SJTC4575
2. 授業担当教員	太田 節子		
4. 授業形態	演習、グループ討議、ロールプレイング	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教職に関する単位を取得してから履修することが望ましい。 該当する教員免許状の希望者を受講対象者として、履修カルテを使用した授業を実施することから、履修できる学生は、幼稚園教諭の資格課程登録者のみとする。		
7. 講義概要	教員に求められる事項として、中教審答申では次の4つを挙げている。すなわち、①使命感や責任感・教育的愛情に関する事項、②社会性や対人関係能力に関する事項、③幼児理解や学級経営に関する事項、④保育内容等の指導力に関する事項である。本科目では、これらについて履修カルテを見直すとともに教育実習での自分自身の実践を振り返って自己課題を見出し、課題解決の方策を自分たちで検討する学習のプロセスを経て、実践的指導力を身に付けるようにする。		
8. 学習目標	1. 実習を通して、幼児教育に関する自己課題を見出すことができる。 2. 教員に求められる資質 (職務への使命感・責任感、幼児に対する愛情) を理解し、自ら振り返る。 3. 幼児理解や学級経営に関する基礎的な能力を身に付ける。 4. 社会性や対人関係能力を身に付ける。 5. 保育内容や指導力に関する実践力を身に付ける。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題を課します。 実習を通して、どのようなことが幼児教育を巡る課題と考えられるか、その他、具体的なテーマを設けてレポートを作成します。作成を通して自己課題を捉え、自分で考えながら進めていく力を培ってください。		
10. 教科書・参考書・教材	必要に応じてプリントを配布します。 参考書は、適宜授業の中で提示します。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1 教員に求められる資質 (職務への使命感・責任感、幼児に対する愛情) を理解し、ふるまえるか。 2 幼児理解やクラス経営に関する基礎的な能力を身に付け、説明でき、ふるまえるか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度およびレポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 期末レポート 総合点の30% 3 課題レポート 総合点の20% 4 日常の学習状況 総合点の20%		
12. 受講生へのメッセージ	幼稚園教育実習での自分自身の実践がどうであったか、振り返りを基に自己課題を見出していきます。 実習での自分の実践を評価して、実践的指導力を身につけるための自己課題を捉えて、自分はどういう力をつけるべきかを常に意識しながら授業に臨むようにしてください。		
13. オフィスアワー	別途通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション: 本演習の目的と展開方法について	事前学習	幼児教育の専門性の内容の復習
		事後学習	これまでの実習の反省からの自己課題を整理する。
第2回	幼児教育における今日的課題	事前学習	「幼稚園教育要領」のキーワードから幼児教育が目指すものについて確認しておく。
		事後学習	保育の理想の実現化における多様な実態について整理する。
第3回	教員に求められる資質① (使命感・責任感、他)	事前学習	資質①の意味することについての予習。
		事後学習	自己反省と改善のための方法を文章化する。
第4回	教員に求められる資質② (教員の専門性とは何か)	事前学習	資質②の意味することについての予習。
		事後学習	自己反省と改善の内容を文章化する。
第5回	学級経営① (教育力のある学級にするために) — (幼児) 教育の目標、意味、教育と学習との関係、を再考する—	事前学習	学級経営①の意味することについての予習。
		事後学習	自己反省と改善の内容を文章化する。
第6回	学級経営② (学級集団育成の具体的な方法) — 特別に支援を必要とされる子どもへの保育を中心に—	事前学習	学級経営②の意味することについての予習。
		事後学習	自己反省と改善の内容を文章化する。
第7回	保育者間の人間関係、リーダーの役割	事前学習	保育において保育者間の協力の必要性について確認する。
		事後学習	実習における職場の人間関係の体験について振り返る。
第8回	保護者との望ましい関係① (保護者対応の基本)	事前学習	保護者の抱える問題を調べる。
		事後学習	保護者対応における保育者の基本的役割について整理する。
第9回	保護者との望ましい関係② (事例に学ぶ保護者支援)	事前学習	保護者対応の問題事例を調べておく。
		事後学習	保護者対応の改善の仕方について確認する。
第10回	責任実習の反省と実践課題その① (保育内容の観点から)	事前学習	自分の責任実習におけるねらいと内容の関係を実践結果から整理しておく。
		事後学習	保育のねらいから内容を選択する過程を整理する。
第11回	責任実習の反省と実践課題その② (方法の観点から)	事前学習	自分の責任実習の展開方法の問題点を整理しておく。
		事後学習	保育展開 (一日の流れ、課題活動) のポイントについて確認する。
第12回	責任実習模擬保育 (モデル) による討論①	事前学習	模擬保育指導案の問題点について整理しておく。
		事後学習	当日の保育実践の改善法の整理、レポート。
第13回	責任実習模擬保育 (モデル) による討論②	事前学習	模擬保育指導案の問題点について整理しておく。
		事後学習	当日の保育実践の改善法の整理、レポート。

第14回	責任実習模擬保育（モデル）による 討論③	事前学習	模擬保育指導案の問題点について整理しておく。
		事後学習	当日の保育実践の改善法の整理、レポート。
第15回	幼稚園教諭としての成長と専門性の 習得	事前学習	自分の実習カルテから、専門性修得についての自己評価をする。
		事後学習	専門性向上のための方策をまとめ、レポートを作成する。